

(表)

第1号様式 (第5条関係)

記入例

武蔵村山市防犯機器等購入緊急補助金交付申請書兼請求書

武蔵村山市長 殿

私は、令和8年度武蔵村山市防犯機器等購入緊急補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請し、交付決定がされた場合は、下記のとおり請求します。

また、補助要件審査のため、世帯の状況及び世帯員の市税等の納付状況について公簿等により確認することに同意します。

同意のうえで申請してください。

〇年 〇月 〇日

住所 武蔵村山市 本町〇—〇〇—〇

申請者(請求者) 氏名 村山 太郎

生年月日 1970年 12月 31日

電話 000-0000-0000

記

Table with columns for '補助対象経費 (複数選択可)', 'メーカー名', '品名・品番', and '購入・設置費用 (税込み)'. Includes checkboxes for equipment types like cameras, sensors, and lights, and purchase/installation costs.

購入(及び設置)した品目を全て選択してください。 ※設置費用のみは不可

全ての品目について記入してください。 ※不明な場合、購入店にご確認ください。

備考1 補助金申請記入してく
備考2 補助金申請
補助対象経費…購入・設置費用の合計×3/4 (千円未満切り捨て) ※上限15,000円
例 防犯カメラ12,000円、センサー付きライト6,000円の場合
(12,000円+6,000円)×3/4=13,500円≒13,000円(補助額)

Table for bank transfer details including '振込先金融機関名' (Bank name: 〇〇〇 銀行 農協 信用金庫 信用組合 村山 本店支店), '口座種別' (1 普通, 2 当座), and '口座名義' (ムラヤマ タロウ).

口座番号や支店名の誤りが多くあります。 記入の際はよくご確認ください。

↑申請者(請求者と同一)

(裏面も記入してください。)

(日本産業規格A列4番)

裏面にも記入

(裏)

**【必須】(1)~(5)を確認の上で
チェック✓してください。**

防犯機器等購入緊急補助金交付申請に係る誓約事項

誓約事項（各事項を確認の上でチェック欄に✓を記入してください。）	チェック欄
(1) 武蔵村山市に住民登録があり、表面に記入の住所に居住しています。	✓
(2) 申請者の世帯内において、令和7年度及び令和8年度いずれにおいても、本補助金と同名の補助金の交付を受けていません。	✓
(3) 設置場所は住宅の敷地内であり、店舗、事務所及び事業所ではありません。	✓
(4) 転売・譲渡等を目的としていません。	✓
(5) 補助要件を満たしていないこと、及び虚偽の申請その他不正の手段により補助金の交付を受けたことが判明した場合、補助金を速やかに返還します。	✓
【設置費用に係る申請を含む場合】	(6)~(8)は該当する事項のみチェック ✓してください。 該当がない事項は不要です。
(6) 防犯機器等は、専門業者が設置しました。	
【カメラ機能が付いた機器に係る申請を含む場合】	
(7) 撮影範囲内に入る住宅等の所有者等の同意を得ています。	✓
【賃貸物件又は共同住宅の場合】	
(8) 住宅所有者又は管理者の同意を得ています。（別途同意書を提出してください。）	✓

添付書類

- (1) 補助対象経費の内容及び施工日又は購入日、領収金額、領収年月日並びに販売店等の名称、住所等が記載された領収書
- (2) 住宅が賃貸物件又は共同住宅の場合は、住宅所有者又は管理者等の同意書
- (3) その他市長が必要と認める書類

窓口で申請の際は、通帳等、口座情報を確認できるものをお持ちください。